



## 平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社ダイイチ

上場取引所 東 札

コード番号 7643 URL <http://www.daiichi-d.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 達雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画IR兼経理担当 (氏名) 川瀬 豊秋

TEL 0155-38-3456

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	8,863	4.9	302	△7.4	297	△6.7	204	1.2
25年9月期第1四半期	8,448	3.5	326	13.8	318	17.2	201	17.4

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 205百万円 (1.1%) 25年9月期第1四半期 203百万円 (20.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	35.77	—
25年9月期第1四半期	50.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第1四半期	16,278	7,659	7,659	47.1	1,340.68	
25年9月期	15,731	7,551	7,551	48.0	1,321.73	

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 7,659百万円 25年9月期 7,551百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年9月期の期末配当金には、創立55周年記念配当2円を含んでおります。

### 3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,016	5.5	369	△24.3	348	△25.7	226	△23.9	39.63
通期	34,390	6.2	956	0.9	915	4.0	549	4.4	96.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	5,719,320 株	25年9月期	5,719,320 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	5,919 株	25年9月期	5,919 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	5,713,401 株	25年9月期1Q	3,997,491 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の期待感から円高の是正・株価の上昇を背景に、輸出関連企業の持ち直しや企業の業績改善に伴う設備投資の増加などにより、景気は緩やかな回復基調にありました。今後さらなる景気回復が期待されるものの、原油等の価格上昇や新興国の成長鈍化など、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻くスーパーマーケット業界は、所得環境が改善されない中で、エネルギー価格の上昇や消費税増税などによる先行き不安から、消費者の生活防衛意識による節約志向の高まり、また、同業他社や業態を超えた価格競争の激化など、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような経営環境のもとで当社グループは、食品を中心に地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様からの高い支持と信頼をいただけるよう、安心して安全な商品を提供し続けてまいりました。また、株式会社イトーヨーカ堂との業務提携効果の早期実現による収益力の向上、現地・現場主義の徹底による店舗運営の強化、新店舗の開発と既存店舗の活性化、従業員教育の充実によるサービスレベルの向上など、競争に耐えうる強い企業体質の実現に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、11月2日、河東郡音更町木野に「音更店(帯広ブロック)」、同月30日、札幌市清田区清田に「清田店(札幌ブロック)」を開店し、当四半期末現在の店舗数は、帯広ブロック10店舗(子会社1店舗を含む。)、旭川ブロックは上富良野店の閉店・譲渡に伴い7店舗、札幌ブロック4店舗、合計21店舗であります。

地域別の売上高につきましては、帯広ブロックは41億49百万円(前年同期比7.4%増)、旭川ブロックは27億51百万円(前年同期比4.7%減)、札幌ブロックは19億59百万円(前年同期比15.7%増)となりました。また、既存店売上高につきましては、販売力の強化と販売促進企画の見直しなどにより、前年同期比2.0%増と堅調に推移いたしました。

売上総利益率につきましては、価格競争が激しさを増す中で、店舗運営の推進によるロスの削減と仕入の見直しによるコストダウンにより、前年同期に比べ0.2ポイント改善し、23.8%となりました。

株式会社イトーヨーカ堂との提携につきましては、プライベートブランド「セブンプレミアム」、ワンランク上の「セブンゴールド」など、約470アイテムを新店の「音更店」及び「清田店」から導入し、12月に各ブロックの旗艦店舗である「白樺店(帯広ブロック)」、「花咲店(旭川ブロック)」及び「八軒店(札幌ブロック)」に導入いたしました。また、「清田店」には株式会社セブン銀行のATMを設置いたしました。このほか、平成25年12月の当社定時株主総会において社外取締役1名が選任され、就任いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は88億63百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は新店舗の開店一時費用73百万円の発生により3億2百万円(前年同期比7.4%減)となりました。営業利益の減少に伴い、経常利益は2億97百万円(前年同期比6.7%減)、四半期純利益は2億4百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億47百万円増加の162億78百万円となりました。流動資産においては、主に商品及び製品の増加3億32百万円及び売掛金の増加93百万円等に対し、現金及び預金の減少1億20百万円及びその他の減少79百万円等により、前連結会計年度末に比べ2億27百万円増加の36億13百万円となりました。固定資産においては、投資その他の資産の増加4億37百万円に対し、有形固定資産の減少1億17百万円等により、前連結会計年度末に比べ3億19百万円増加の126億65百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億38百万円増加の86億18百万円となりました。流動負債においては、主に買掛金の増加8億49百万円等に対し、未払法人税等の減少1億80百万円及び賞与引当金の減少1億6百万円等により、前連結会計年度末に比べ5億6百万円増加の46億23百万円となりました。固定負債においては、その他の増加92百万円等に対し、長期借入金の減少1億66百万円等により、前連結会計年度末に比べ68百万円減少の39億95百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億8百万円増加の76億59百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1億7百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は47.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月6日の「平成25年9月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,954,280	1,833,843
売掛金	180,159	273,184
商品及び製品	843,471	1,176,368
原材料及び貯蔵品	3,065	4,647
その他	406,468	326,543
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	3,385,946	3,613,086
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,925,843	3,970,870
土地	5,853,504	5,672,860
その他(純額)	618,652	637,123
有形固定資産合計	10,398,001	10,280,853
無形固定資産		
その他	15,374	14,631
無形固定資産合計	15,374	14,631
投資その他の資産		
敷金及び保証金	704,059	938,216
その他	1,227,872	1,431,494
投資その他の資産合計	1,931,931	2,369,710
固定資産合計	12,345,307	12,665,196
資産合計	15,731,253	16,278,282
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,855,499	2,705,143
短期借入金	30,000	—
1年内返済予定の長期借入金	781,278	744,939
未払法人税等	231,079	50,277
賞与引当金	138,751	32,172
その他	1,079,611	1,090,672
流動負債合計	4,116,219	4,623,204
固定負債		
長期借入金	2,618,591	2,451,725
退職給付引当金	511,232	515,094
役員退職慰労引当金	177,512	180,025
資産除去債務	15,575	15,625
その他	740,571	832,792
固定負債合計	4,063,482	3,995,263
負債合計	8,179,702	8,618,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,639,253	1,639,253
資本剰余金	1,566,100	1,566,100
利益剰余金	4,338,623	4,445,843
自己株式	△2,832	△2,832
株主資本合計	7,541,144	7,648,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,407	11,450
その他の包括利益累計額合計	10,407	11,450
純資産合計	7,551,551	7,659,815
負債純資産合計	15,731,253	16,278,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	8,448,680	8,863,798
売上原価	6,452,936	6,750,757
売上総利益	1,995,743	2,113,040
営業収入	122,542	122,275
営業総利益	2,118,286	2,235,316
販売費及び一般管理費	1,792,207	1,933,280
営業利益	326,078	302,036
営業外収益		
受取利息	2,900	3,069
受取配当金	1,384	3,189
その他	5,548	2,555
営業外収益合計	9,833	8,814
営業外費用		
支払利息	16,485	12,676
その他	974	906
営業外費用合計	17,459	13,582
経常利益	318,452	297,267
特別利益		
固定資産売却益	—	7,339
特別利益合計	—	7,339
税金等調整前四半期純利益	318,452	304,607
法人税、住民税及び事業税	48,038	29,813
法人税等調整額	68,522	70,446
法人税等合計	116,560	100,259
少数株主損益調整前四半期純利益	201,891	204,347
四半期純利益	201,891	204,347

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	201,891	204,347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,192	1,043
その他の包括利益合計	1,192	1,043
四半期包括利益	203,083	205,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	203,083	205,391
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループ(当社及び連結子会社)は、食料品主体のスーパーマーケット事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。